

令和8年度あいサポートアート展開催事業業務  
公募型プロポーザル選定委員会（第2回）議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和8年3月10日（火）から3月11日（水）午後3時まで
2	場 所	書面審議のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	健康福祉局障害者支援課自立支援担当監 健康福祉局障害者支援課長 環境県民局文化芸術課長 環境県民局わたらしい生き方応援課長 教育委員会事務局学びの变革推進部生涯学習課長
4	議 題	令和8年度あいサポートアート展開催事業業務に係る最優秀提案者の決定に関する審査
5	担当部署	健康福祉局 障害者支援課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>審査は提案書の内容により、各選定委員が評価基準に基づき、採点表のとおり採点した。</p> <p>各委員の採点表の評価値合計を集計した結果、総合値は6割を超えており、選定委員からの異論がなかったため、最優秀提案者を株式会社広島朝日広告社に決定した。</p> <p>なお、次のとおり委員から評価・選定理由を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 長年の障害者アート展示業務で積み重ねた経験を活かした提案内容は、事業の趣旨を的確に捉え、本業務を進めるにあたり留意すべき点を分析・整理した上で、具体的な対応案が示されていた点が高く評価できる。</li> <li>○ 出展作品について受付、搬入、展示、撤去、返却の一連の流れの中でスムーズ・安全に扱う手順を具体的に示しており、着実に業務を実行されることが期待できる点が良いと思う。</li> <li>○ 作品の搬入・展示・撤去等作業については、過去の実績に基づく知見が随所に活かされており、多角的な工夫が凝らされている点を評価する。なお、全体の作業スケジュールが明文化されていないため、最優秀提案者となった場合は、スケジュールを可視化して、県担当課と密な連携を図りながら、しっかり業務の進捗管理を行っていただきたい。</li> <li>○ 過去の実施実績が十分あり、安定した運営が見込まれる。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 効果的な募集方法として「目に留まるよう「予告チラシ」を送付します。」とあるが、予告チラシをどこに、どれだけ、どのように送付することで、ターゲットに見てもらえるかが判然としない。</li><li>○ あいサポートアート展の来場者数を前年度より増加させるための具体的な戦略の提案が明確でない。</li><li>○ 作品の保管管理について、適切な体制を設けている。</li><li>○ 広報業務について、協賛を活用するなど、経済性に優れている。</li><li>○ 展示会について、制作現場を撮影した動画を流したり、ライブアートを計画するなど、相互理解促進のための工夫を凝らしている。</li></ul>
--	---